

## 2018 年第 1 回 IEEE 東京支部理事会 議事録

日 時：2018 年 3 月 29 日(木)12:00～13:55

場 所：機械振興会館 6 階 6-65

出席者：笹瀬 Chair、佐藤 Vice Chair、杉江 Secretary、眞田 Treasurer、  
高村、浅田、八井、加屋野、稲森、岡田、奥田、滝嶋、三木、  
鈴木、萩本、原崎、(敬称略、順不同)

オブザーバ：百武、梶川、 議題 10-3 西宮 (敬称略、順不同)

事務局：加藤、福岡 幹事会社：田島、柴田

議題：

1. 前回理事会議事録の確認 【審議】 (資料 1)
2. 2017-18 東京支部理事会構成 (資料 2)
3. 2017 年決算報告および監査報告 (資料 3)
4. 2018 年活動計画および 2017 年予算 【審議】 (資料 4)
5. 2018 年中間会計報告 (資料 5)
6. 2018 年総会資料 【審議】 (別紙：総会資料)
7. 委員会活動報告 (資料 7)
8. Affinity Group 活動報告 (資料 8)
9. Japan Council 理事会報告(2018 年第 1 回) (資料 9)
10. その他 (資料 10)
  - ・ R10 SYWL2018 への参加について 【審議】
  - ・ Japan Council Women in Engineering 報告
  - ・ SIGHT 報告
  - ・ R10 Meeting 参加報告
  - ・ メール配信について

議事：

0. 笹瀬 Chair のご挨拶

本日は総会に加え Fellow 式典もあるので、手短に議事を進めていくよう、挨拶が述べられた。

1. 前回理事会議事録の確認【審議】

(資料 1)

杉江 Secretary より前回理事会(2017 年第 4 回)の議事録について説明があった。議事録は異議なく承認された。

2. 2017-18 東京支部理事会構成

(資料 2)

杉江 Secretary より説明があった。2018 年 1 月 1 日の JC WIE Chair の交代に伴い、東京支部理事および JC 理事会への東京支部選出理事が矢野理事から野田理事へ交代した。

3. 2017 年決算報告および監査報告

(資料 3)

眞田 Treasurer より 2017 年決算報告および監査報告があった。2017 年決算報告は異議なく了承された。また、杉江 Secretary より Chapter 会計として残高状況について説明があった。

4. 2018 年活動計画および 2018 年予算【審議】

(資料 4)

杉江 Secretary より 2018 年活動計画の説明があった。主な変更点は、第 4 回理事会の開催日時・場所、国内学会との協力関係の推進を追加した点である。

以上、2018 年活動計画は異議なく了承された。

眞田 Treasurer より 2018 年予算案の説明があった。

また、R10SYWL Congress2018 への参加については、東京支部 YP の当初予算に計上しているが、不足が生じた場合は理事会審議により承認が得られれば、予備費から支出する予定であるとの説明があった。

以上をもって、2018 年予算は異議なく了承された。

5. 2018 年中間会計報告

(資料 5)

眞田 Treasurer より報告があり、現在まで順調に推移していることが説明された。

6. 2018 年総会資料【審議】

(別紙)

杉江 Secretary より総会資料から第 1 号議案～第 4 号議案の説明があった。

以上、2018 年総会資料は異議なく了承された。

## 7. 委員会活動報告

### ・ Chapter Operations Committee (資料 7-1)

高村 Chair より報告があった。Technical Co-sponsorship (TCS)の2件の審議を行い、1件は承認した。

また、杉江 Secretary より、TCS を締結する国際会議では Xplore への論文掲載は 1,000 ドルをベースとし、15 ドル/論文、として fee を課すことが周知されているが、国内の MOU を締結している学会、Sister Society については、この fee は除外されることが先月の R10 Meeting において説明があったとの報告があった。

### ・ Fellow Nominations Committee (資料 7-2)

浅田 Chair より報告があった。1月中旬に東京支部 FNC より各 Chapter Chair、fellow へフェローノミネーション依頼のリマインダーメールを送信したことが述べられた。

### ・ Membership Development Committee (資料 7-3)

八井 Chair より説明があった。JC MD Coordinator の橋本理事と連携して、WebEX を利用した会議を定期的実施し、情報交換や具体策の議論を行うこととした。2017年に配信したプロモーションメールに対して、Senior Member 昇格については10件程度、LMAG 昇格については7件程度の問合せが IEEE 東京支部事務局へあった。

### ・ Nomination Committee (資料 7-4)

二見 Nomination Committee Chair の代理で杉江 Secretary より説明があった。次期役員・理事の選出について、スケジュールおよび手続きの進め方の説明があった。6月1日までに各委員長に次期候補者の選定をお願いする。

### ・ Publications Committee (資料 7-6)

岡田 Chair より報告があった。活動として Bulletin No.109 の発行、東京支部 HP の更新を行い、主催講演会等の追加が述べられた。

### ・ Student Activities Committee (資料 7-7)

稲森 Vice Chair より報告があった。これからの活動として電通大 SB がレポートの書き方講座(4月予定)、第3回 IEEE SIGHT ハックチャレンジ(6月中旬予定)を計画している。なお、オペレーションに関しては Student Branch 活動支援申請書の改訂準備を予定していることが述べられた。

引き続き稲森 Vice Chair より 2017年に開催された The 14<sup>th</sup> IEEE TOWERS の会計報告があった。稲森 Vice Chair より、今後も毎年 TOWERS 終了後の理事会において SAC から報告を行うことが伝えられた。

・ History Committee (資料 7-8)

奥田 Chair より、富士通研、NEC、NTT、NTT ドコモの 4 件の Milestone 申請状況について報告があった。またマイルストーン関連マニュアルの更新、マイルストーン銘板の移動に伴う処理について述べられた。これに関連し銘板の扱いについて議論を行った。

## 8. Affinity Group 活動報告

・ Life Member Affinity Group (資料 8-1)

三木 Chair より報告があった。新 Life Member へのお祝いメッセージの送付、LMAG ニュースレターの発行と送付、LMAG 役員会の開催を実施した。名古屋支部 LMAG が行う見学会と講演会に対する活動状況の報告があった。

・ Young Professionals (資料 8-2)

鈴木 Chair より報告があった。新役員体制でのキックオフミーティングの開催、横浜市次世代育成事業、ハックチャレンジ準備状況、COMPSAC YP Session 準備状況、東京 YP10 周年記念イベント、今後の活動計画について説明がなされた。

## 9. Japan Council 理事会報告(2018 年第 1 回) (資料 9)

杉江 Secretary より 3 月 19 日に開催された JC 理事会の議事について報告があった。

## 10. その他

10-1. R10 SYWL Congress 2018 への参加について【審議】 (資料 10-1)

杉江 Secretary より、R10 主催で今年 8 月末にインドネシアで開催予定の当該会議の参加募集について説明があった。この募集に当たり、東京支部として参加候補の募集方法と今後の進め方（メール審議等）が提案され、異議なく了承された。

10-2 Japan Council Women in Engineering (資料 10-2)

稲森 Vice Chair より報告があった。2018 年度の新役員体制、役員会議、活動計画、IEEE WIE ILS の開催と準備状況の説明があった。

10-3 SIGHT 報告 (資料 10-3)

西宮 SIGHT IEEE Tokyo Section Interim Chair より報告があった。SIGHT 設立のプレキックオフミーティングの開催報告、第 2 回 SIGHT 東京支部ミーティングの開催準備状況について説明があった。また、これから New SIGHT Group Seed Funding の申請を行う説明があり、異議なく承認された。

10-4 R10 Meeting 参加報告

(資料 10-4)

杉江 Secretary より 3 月 3 日～4 日開催の R10 Meeting について、参加人数、開催状況の報告があった。

10-5 メール配信について

(資料 10-5)

杉江 Secretary より原則は本部メール配信システムの「eNotice」に一本化することの説明があった。

【補足】理事会終了後には、機械振興会館 6 階 66 会議室にて東京支部 LMAG 総会・東京支部総会・東京支部第 1 回講演会・新 Fellow 表彰式が開催された。その後、機械振興会館 5 階 倶楽部にて 2018 年新 Fellow を囲む懇親会が開催された。

【配布資料】

- ・ IEEE & Society Membership Trend
- ・ JC/東京支部主要イベントカレンダー

以上